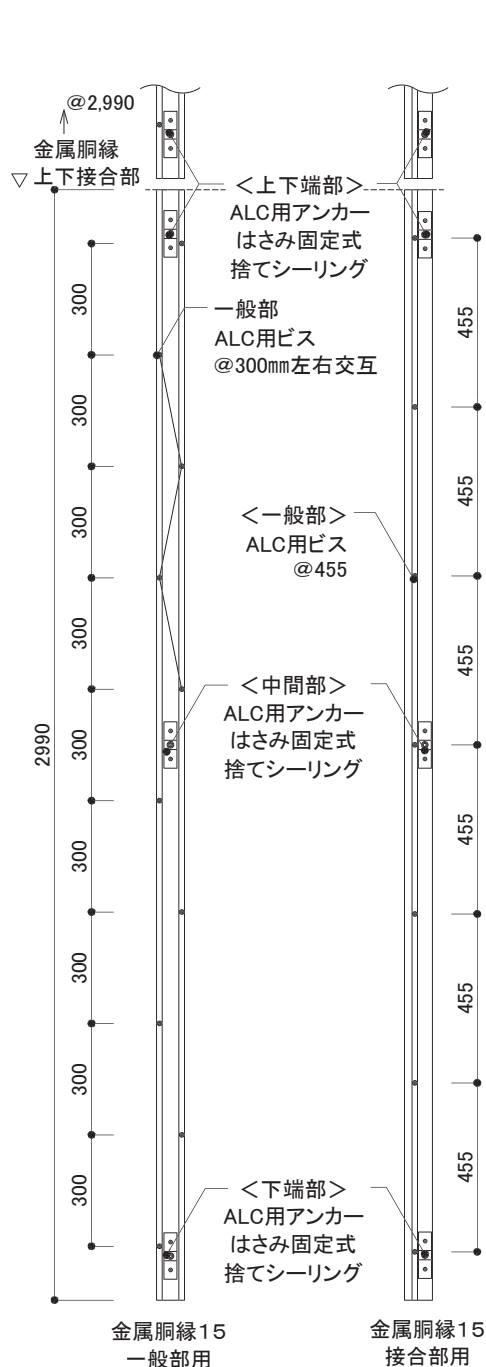


センターサイディング	下地・工法	留付方法	張り方向	胴縁組
	S造(ALC厚100mm挿入筋・ロッキング) 金属胴縁工法	ビス	横	縦胴縁@606mm以下

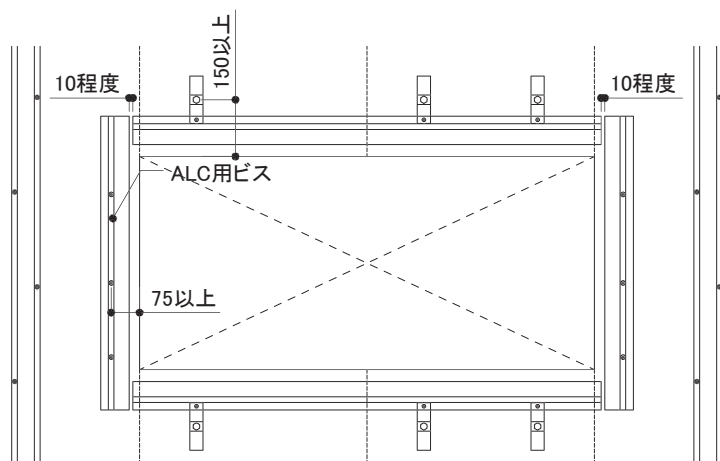
## 2) 胴縁概要図

## ロッキング構法

- 金属胴縁15は上端部・中間部・下端部にアタッチメントを指定のALC用アンカーで留め付けた後、指定のALC用ビスで取り付けます(一般部用@300mm左右交互、接合部用@455mm)。  
原則ALC用アンカーはさみ固定式で取り付けますが、最低1ヶ所はALC用アンカーはさみ固定式を使用し、屋内側に躯体や内装材があり施工できない場合は、ALC用アンカーねじ込み式とします。
- 金属胴縁15の長さが2m未満の場合はアンカーは2ヶ所、1m未満の場合はアンカーは1ヶ所留めとします。
- 出入隅部・開口部まわりの金属胴縁15は、ALC用ビスで留め付けます。  
※金属胴縁が複数のALCを通して施工する場合はアタッチメントに取り付けます。
- 金属胴縁15は、必要に応じて切断加工し、ALC用ビスの先孔をあけます。
- ALC用アンカーでALCを貫通させた部分の周囲には、捨てシーリングを施工します。

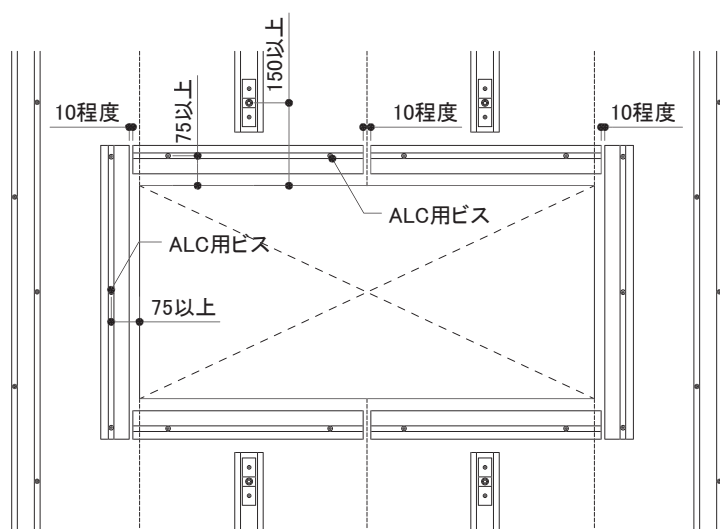


【開口部まわり】(例1: 横胴縁を通して施工する場合)



横胴縁をALCパネルのジョイント部にまたいで施工する場合は、金属胴縁15アタッチメントに胴縁を留め付けます。

【開口部まわり】(例2: 横胴縁を切断して施工する場合)



ALCパネルのジョイント部をまたがないように横胴縁を切断する場合は、ALCビスで胴縁を留め付けます。